

栃木県公安委員会

Tochigi Prefectural Public Safety Commission

第12回定例公安委員会開催概要

開催年月日：令和6年4月17日（水）9:30～12:00

出席者 ○ 公安委員会…蓬田勝美委員長、佐藤千鶴子委員、大森亮一委員
○ 警察本部…警察本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、
交通部長、警備部長、情報通信部長、首席監察官ほか

1 報告事項

(1) 春の連休期間における山岳遭難防止に向けた取組について

地域部長から、春の行楽期を迎えるにあたり、登山者の増加が見込まれ山岳遭難の発生が懸念されることから、山岳遭難防止に向けた諸対策として、広報啓発活動や山岳パトロール等を実施することについて報告があった。

委員から「体力を過信した山岳遭難や害獣による人的被害の危険性等を訴える広報啓発活動を積極的に実施し、山岳事故が発生しないよう取り組んでいただきたい。」との意見があった。

(2) 春の交通安全県民総ぐるみ運動の実施結果について

交通部長から、4月6日から15日までの10日間実施した春の交通安全県民総ぐるみ運動の実施結果について、期間中の交通事故発生件数や交通死亡事故等の状況及び各警察署において、街頭広報活動や交通指導取締りを実施したことなどについて報告があった。

委員から「これまでの県警の取組により一定の成果はあるものの、新たな課題も見えてきたと思う。引き続き、創意工夫を凝らし、交通モラルの向上と事故抑止への取組を推進していただきたい。」との意見があった。

(3) 通学路における県下一斉交通安全指導等の実施について

交通部長から、平成23年に鹿沼市縦山町地内で発生した児童6人が被害となったクレーン車による交通死亡事故の風化を防ぐとともに、小学校の通学路における交通安全指導等を実施して児童の安全確保を図るため、4月18日に県内小学校の通学路等において県下一斉交通安全指導等を実施することについて報告があった。

委員から「児童が巻き込まれる悲惨な事故が発生しないよう、関係機関等と連携し効果的な活動を実施していただきたい。」との意見があった。

(4) 英語による第二種免許学科試験の導入について

交通部長から、運輸・輸送業界における外国人活用に関する社会情勢に鑑み、4月30日から英語による第二種免許学科試験を導入することについて報告があった。

委員から「外国人との共生は社会課題であるので、時代に合った制度については今後も進めていって欲しい。」との意見があった。

2 決裁事項

(1) 犯罪被害者等給付金支給裁定（案）について

犯罪被害者支援室長から、受理した犯罪被害者等給付金支給裁定申請に関する支給決定（案）について報告を受け、審議の上、これを了承した。

(2) 令和6年度栃木県留置施設視察委員の任命及び任命式の挙行について

留置指導管理官から、6月5日に警察本部において令和6年度栃木県留置施設視察委員の任命式を挙行し、委員候補4名を同月1日から1年間の任期で任命することについて報告を受け、これを了承した。

(3) 援助要求における特別機動捜査部隊の派遣について（第6次派遣）

刑事指導管理官から、警察法第60条第1項の規定に基づき、石川県公安委員会から援助要求を受けたことに伴い派遣した特別機動捜査部隊の活動結果の報告を受け、これを了承した。

(4) 自動車運転代行業立入検査者の指定替えについて

交通管理官から、自動車運転代行業立入検査者の指定替えについて報告を受け、これを了承した。

(5) 意見の聴取の開催について

交通聴聞官から、本日開催した意見の聴取に係る運転免許取消し処分対象者の処分事由及び聴取結果について報告を受け、審議の上、8人に対する処分を決定した。

(6) 聴聞の開催について

交通聴聞官から、本日開催した聴聞に係る運転免許取消し処分対象者の処分事由及び聴聞結果について報告を受け、審議の上、6人に対する処分を決定した。

(7) 弁明の機会の付与の開催について

交通聴聞官から、本日開催した弁明の機会の付与に係る運転免許の事後取消し処分者1名の処分事由及び聴取結果について報告を受け、審議の上、処分を延期とした。

(8) 意見の聴取、聴聞の日時決定について

交通聴聞官から、5月1日午前8時30分から運転免許取消し処分対象者10人に対する意見の聴取及び運転免許の拒否処分対象者1人に対する弁明の機会の付与を、同日午前9時00分から運転免許取消し処分対象者5人に対する聴聞を、それぞれ運転免許管理課において開催することについて報告を受け、これを了承した。